## 平成27年3月17日付けでカルタへナ法に基づき承認した遺伝子組換え農作物(第一種使用規程)

作物名	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					パブリック コメント回答	承認日	(参考)他の安全性 の確認状況	
		隔離ほ場 での試験 等	栽培	食用	飼料用	観賞用	掲載日		食品安全 性(食品 衛生法)	飼料安全 性(飼料 安全法)
セイヨウナタネ	除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性並びに雄性不稔及び稔性回復性セイヨウナタネ(改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>bar, barnase, barstar, Brassica napus</i> L.) (MON88302×MS8×RF3, OECD UI: MON-88302-9×ACS-BN005-8×ACS-BN003-6) (MON88302、MS8及びRF3 それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該セイヨウナタネから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。) [バイエルクロップサイエンス株式会社]		0	0	0		H27.1.30 (回答は、 こちらから)	2015年3月17日	2015	2015
セイヨウナタネ	除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性並 びに稔性回復性セイヨウナタネ (改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>bar, barstar, Brassica napus</i> L.)(MON88302 × RF3, OECD UI:MON-88302-9×ACS-BN003- 6) 【日本モンサント株式会社】		0	0	0		H27.1.30 (回答は、 こちらから)	2015年3月17日	2015	2015
トウモロコシ	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ (改変 cry1F, cry34Ab1, cry35Ab1, pat, cry1Ab, 改変 cry3Aa2, 改変 cp4 epsps, Zea mays subsp. mays (L.) Iltis) (4114 × MON810 × MIR604×NK603, OECD UI: DP-004114-3 × MON-00810-6 × SYN-IR604-5 × MON-00603-6) (4114、MON810、MIR604及びNK603それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)		0	0	0		H27.1.30 (回答は、 こちらから)	2015年3月17日	2015	2015

注1: 名称の()内の「OECD UI」とは、OECD Unique Identifierのことであり、遺伝子組換え植物の安全性審査の単位としてOECDに登録されている 識別記号のことです。

注2: 名称の()内の「OECD UI」の前に記述している英数字は、開発者による識別番号です。

注3: 第一種使用等の内容の「食用」、「飼料用」とは、食用又は飼料用のための「輸入及び流通」について認められたものです。

注4:「(参考)他の安全性確認状況」の欄は、食品衛生法に基づく食品としての安全性審査の手続きを経た年、ないし、飼料安全法(飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律)に基づく飼料としての安全性の確認がなされた年を示すものです。「一」は未確認を示すものです。 ただし、非食用又は非飼料用については「不要」を意味します。なお、スタック系統については親系統で安全性を確認しております

参考1: 承認した遺伝子組換え農作物に係る第一種使用規程承認申請書、生物多様性影響評価書の概要、学識経験者の意見等については、バイオセーフティクリアリングハウス(J-BCH)のLMO関連情報(http://www.bch.biodic.go.jp/bch\_3.html)から検索できます。

参考2: これまでに承認した遺伝子組換え農作物のリストについては、こちらからご覧下さい。 http://www.maff.go.jp/j/syouan/nouan/carta/o\_list/pdf/list02\_20140228.pdf